

# 千葉県 地域連携のススメ



(地域学校協働活動ボランティア日より)

第33号「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進研修会（県立学校向け）」  
「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査結果」  
令和8年1月●日 発行：千葉県「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動」推進委員会



未来を担う子どもたちの豊かな学びや成長を支えるためには、地域と学校がパートナーとして連携・協働することが重要です。そのため千葉県では、学校・家庭・地域が連携・協働して、自立的・協働的に子どもを取り巻く課題を解決できる地域社会の実現を目指し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進しています。

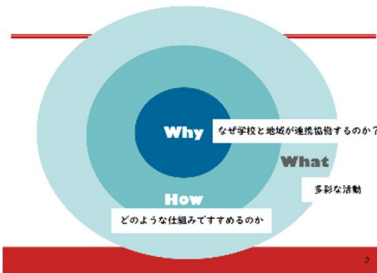
今回は、文部科学省CS推進名誉マイスターを講師に迎えた県立学校向け研修会「『コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進』に係るオンライン研修会」と、文部科学省から公表された「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」結果についてお伝えします。

## コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 研修会

当日の内容を御紹介します！

文部科学省CS推進名誉マイスターの竹原 和泉 氏による研修をオンラインで実施しました。県立学校の管理職や教諭、事務職員など様々なお立場から大変多くの方々に御参加いただきました。

竹原 和泉 氏の資料より



なぜ、学校と地域が連携・協働するのか



### 一体的推進の成果

#### 学校運営

- 学校運営に多彩な人が参画し責任を持つことができる
- 問題が起こった時、タイムリーに対処できる
- 〇か×ではない難しい判断の時、後ろ盾になる
- 個別最適な学校運営ができ、継続性が高まる

#### 教育内容

- 地域ならではのリアルな学びが広がる
- 「社会に開かれた教育課程」の実現につながる
- 体験と知識がつながり、学びが深まる
- 学校という場を核に「まちづくり」
- いざ！という時頼りになる信頼関係ができる
- CSで育つ子どもがまちの未来をつくる

漢方薬

糠床

社会総がかりで子どもにかかわる

「おらがまちの学校」



コミュニティ・スクールと  
地域学校協働活動の一体的推進

### 【参加者の声】

- 今後の方向性のヒントをいただくことができました。
- 他校や、他県の状況を確認できたことはとても良い研修の成果となりました。
- 前身となる組織から移行させたというだけでは形骸化してしまうことを痛感いたしました。積極的に関わり、意見具申いただけるよう、努めてまいります。
- コミュニティ・スクールを理想的な形に持っていければ、学校にとって非常に有難いことだと感じました。
- 熟議を行って、活発な運営協議会を行っていくためには、委員の中に若い力を入れていくことも大切だと感じました。